Sunshine Story

News Letter from K2 SYD & NZ

Vol.4
2012 Jun

目次:

K2シドニー主任スタッフ 川上より 1
COLOTAKO ボンダイ編 （SYD） 2
K2シドニー1年間を振り返って （SYD） 2
Orewa紹介 （NZ） 3
ボランティアスタッフ紹介 （NZ） 3

K2シドニー主任スタッフ 川上より

今回はオーストラリアでの共同生活、就労の様子をお伝えしたいと思います。

K2では23年間、共同生活を具体的な方法論としながら、今まで活動を続けてきました。私自身もそれを昔も今も実践し、他の場所では学ぶことが出来ない経験をしてきました。気にかけられる側から気にかける側へ、生徒の立場からスタッフの立場へ、自分が受けた経験を恩送り（Pay it forward)してゆく。そして循環が続いてゆきます。。。

K2の真骨頂は、共同生活という言葉に集約されていますが、最近共働生活にかわりました。私としてはしっくり来る言葉で、今のK2を表している良い言葉だと思います。共同生活が前提にあった上で、共働生活というのは、字のごとく共に働く。そして共に生活しながら一緒に同じ仕事をしてゆく。その共働生活の中で、どれだけ自分をさらけ出し、さらけ出して尚居心地良くいられるか？自分の弱さを出せるか？お互いの弱い部分を補い合いながらチームで仕事に取り組み実際に商売でお金を稼いでゆく。何にもかえがたい実践トレーニングとなり、それぞれ力をつけてゆきます。

またシドニーでは、色々な野外イベントや地域交流イベントなど、オーストラリアならではの行事も多く行われています。そのイベントに参加をして屋台営業（ストールビジネス）をし、色々な街、人とのFellowshipが生まれます。働くとは、常にスタッフが同伴して助け舟を出すのではなく、自分で事前準備をし、自分で考えて自分で行動をする。分からない事はスタッフに相談し確認しますが、それだけではなく、自分で解決する。

日本語でも助けてもらうのは難しいのに、それをましてや英語で、いや逆に英語だから助けを呼びやすい、外国人だから助けてもらいやすいのかもしれません。

始めは、右も左もわからずにオーストラリアに入り、英語という壁にぶつかり（ぶつからない人もいます）、日本とは又一味違う環境下に身を置き、たこ焼きの屋台営業を通して、自分の出来ることが増え、自信が付き信頼を得て、躍動していき、シドニーで残ってやっていきたい、もっと英語を伸ばしたい、仕事がしたいと意欲的になっていくその姿をみることが本当にこの上なく嬉しいものです。そして海外で培った経験を日本に持ち帰り、更なる活力にしながら日本社会に繋がっていってほしいと願っています。

K2インターナショナル グループが送る 2012年度 サマーシーズン特別企画
無業者状態にある若者の為のもう1つのチャレンジプログラム

オーストラリア 海外 自立、就労キャリア プログラム 参加者募集

信頼できる仲間がほしい…
将来が不安でたまらない…
いつまでも家族の負担でいたくない…
10人10色 いや100人100色の君を応援する！

日程 ： 7/23（月）～8/19（日） 約1か月
（出発日時、滞在日数 相談に応じます）
場所 ： オーストラリア シドニー チャッツウッド（ニュージーランドも可）
内容 ： 海外共同生活型 （就労体験、留学体験）
定員 ： 10人 （現在 メンバー6人＋現地スタッフが海外生活しております）
参加資格 ： 無業状態にある若者を中心とした10代～30代の男女
現地日本人K2スタッフがサポートいたします。
海外生活が初めてな方、共同生活が初めてでも参加いただけます。
参加費 ： 198,000円 （注 渡航費 別）
30日間 宿泊費 食費 基本生活費 個別サポート費 込み

事前説明会、面談（有料）随時おこなっております。
※希望者は継続して現地に滞在することも可能です。

◆問い合わせ先・連絡先◆
K2インターナショナル ジャパン 事務局
www.k2-inter.com
電話 045-752-5066
mail yamamoto@k2-inter.com（担当：山本）

たこ焼き特集　ボンダイ編　<Jスタッフ：石上 真宏>

ハロー！ハウ・アー・ユー？シドニーCOLOTAKOスタッフのガミです。ワンマンス過ぎるのはアーリーですね。この前Vol.3を発行したばかりなのに。さて今回ご紹介するのは、毎週水曜日に出店しているボンダイジャンクションのマーケットです。

ボンダイといえばシドニー2大ビーチの1つ、サーファーの聖地ボンダイビーチですが、残念ながらそっちではありません。ジャンクションでのマーケットの紹介です！！！ボンダイジャンクションはシドニーの中心部から車で約15分。このマーケットは前回紹介したホーンズビーよりも穏やかでスロゥリー。そしてオサレな音楽が流れるオサレなマーケットです。だから飲食よりも服やアクセサリーなどのお店のほうが多いです。

この前もお隣さんからマフラーとカーディガンを衝動買いしてしまいました。そのおかげで財布の中身が火の車。バットゥ！そこは同じマーケットのよしみ！ディスカウントしてもらいました！これでなんとか今月は乗り切れる。ホッ。

さて忘れてはいけないのが、ボンダイジャンクション名物（自分の中で）スティーブン！夏でも冬でもニット帽に短パン。フッサフサのお髭。見るからにクマさん。全身からかもし出される父性、包容力。そんなスティーブンが大好きです。今はマーケットを監督する仕事をしていますが、以前はアロハクッキーというお店を出していました。そこのクッキーがまた絶品！

そんなスティーブンを始め、とてもフレンドリーなボンダイジャンクションマーケット。規模は小さいですが、その分密度の高いマーケット。ボンダイビーチの帰りにでも是非一度足を運んでみては？

さあ、今回はここまで。次回はどこのマーケットが紹介されるかな？乞うご期待。

スゥイーユー・ネクストゥ・タイム。　バイバイ。

マーケット自体は水、木、金で営業していますが、COLOTAKOは水曜日のみ出店しています。

屋根のあるアーケードに屋台が並びます。
ご年配の方が多く、他のマーケットと客層が違います。
アジア人も少ないです。

ボンダイマーケット名物！？
スティーブンと。

K2シドニー1年間を振り返って　<Jスタッフ：石上 真宏>

ちょうど1年前「シドニーでたこ焼き焼いてこい！」と言われ、ただ言われるがままに海を渡りました。初海外、初シドニー。期待0.01%不安99.99%。

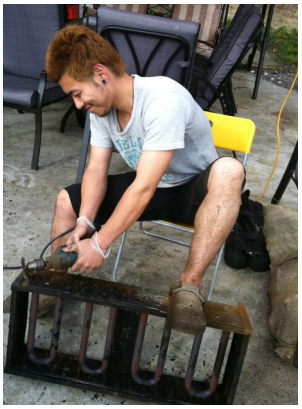
海外に行って環境が変わればきっと自分は変われる、成長できると思い込んでいたのが1年前。まぁでもせっかくだからパツキンのチャンネーを捕まえて、英語もペラペラになって、なんだったら永住権を取得して日本にはもう帰らないと似合わない言葉を発して期待を膨らませようとしていたのも1年前。英語怖いと思い始めたのが9ヵ月前。たこ焼きうんざりと思ったのが半年前。海で死にかけたのが3ヵ月前。シドニーに残ってもっと仕事をしたいと思う今。

1年は長いと思っていたけど、400m走のように過ぎ去りました。つらいこと楽しいことがいっぱいあって、今までの人生で一番イライラしたし、一番笑っていた1年だったんじゃないかなと思います。

特に人よりたこ焼きがうまく焼けるわけじゃないし、良いアイデアが思い浮かぶわけでもなければ、人にうまく指示することもできない。頑張るって言葉はあまり好きじゃないけど、それでもこの1年間自分は頑張ってきたと思います。具体的にどこがどうとは言えないけど、漠然と自分はシドニーで成長したと感じている部分も多いです。

環境が自分を変えるとは思わなくなった。全くとまでは言わないけど、結局自分が変わろうとしなければ何も変わらない事に気付くことができた。パツキンのチャンネーだって待ってるだけじゃ来てくれない。相変わらず人見知りだし、コミュニケーションに対してコンプレックスを持っているけど、少しだけ妙なプライドを捨てて人前でバカになれるようになった。自分の能力を棚上げにして人に指示できるようになった。少しだけど結果も残せた。

Jスタッフとして就労生とともに毎日奮闘した1年。



シドニー最後の晩餐はオーストラリアスタイルのステーキ屋へ

全部胸を張って自分が頑張ったからだと、言えればカッコいいんだろうけど、こればっかりは本当に本当に周りにいたみんなのおかげだと思っています。当たり前だけど自分ひとりでは何も出来ませんでした。シドニーで出会いお世話になった方々本当にありがとうございました。

日本に帰国してまた環境が変わりますが、自分から動いて大和撫子をGETしたいと思います。

Orewa紹介 <スタッフ：長袋 雷治>

今回は僕達K2NZのメンバーが住んでいるOrewaという町をご紹介したいと思います。
K2NZが20年前に始まった思い出の土地がOrewa です。
しばらくの間はOrewa から離れ、活動を行っていましたが、現在は原点に戻り活動を行っています。
場所はNZ最大の都市オークランドから北へ約30km。
30kmと言うと少し遠く感じますが、車で20分ほど。
こちらの国は電車がほとんど普及していないので、自家用車かバスが主な交通手段。
50km位の距離は平気で往復してしまいます。
そんなOrewaは綺麗なビーチに面した自然たっぷりなおしゃれな町です。
町自体は小さいですが、病院、学校、スーパーマーケットやカフェ・レストランなど生活に必要な物は何でも揃うのでとっても便利。
そんなOrewaで特筆すべきはやはりビーチ。
僕らが住んでいる所からも歩いてビーチに行ける。
ビーチに沿って町が作られているので、町のどこからでも歩いて海に行けるそんな町。
休みの日はオークランド各地から人が集まるビーチリゾートです。
シーズン中は家から水着だけ着て行って泳いで戻ってくるなんて事も出来ちゃいます。
ビーチの他にもハイキングコースや、満天の星空など、まだまだご紹介したいOrewaの名スポットはまた次回ご紹介させてもらいたいと思います。

K2ハウスから徒歩数分にあるとても穏やかなOrewaビーチ。
ビーチから見える夕日は絶景です。

スーパーから野菜、肉専門店、ファストフードのお店なども充実しています。

ボランティアスタッフ紹介

野原龍太　のはらりゅうた

現役の調理師！！（今現在は休業中）
出身は沖縄県の宮古島。
マイペースかつアクティブな彼。
フルーツなどを買って来てはジャムやデザートを作ってくれています。
彼の作る料理は味も見た目もプロの仕事です。

園田奈々瀬　そのだななせ

K2NZの紅一点でころ蛸 NZの看板娘。
鹿児島県出身。
休みの日は必ず出かけるアウトドア派。
男性ばかりのK2ハウスを女性視点から補い、盛り上げてくれています。

日本からのボランティアスタッフ募集

基本的に住み込みです。
力仕事もありますので、体力に自信のある方大歓迎。

[仕事内容]
- 食事作りと片付け
- 食料の買出し
- 家の掃除
- アクティビティーの協力
- たこ焼き販売補助など

[特典]
- 住居食事の無料提供
- アクティビティー参加無料
- 帰国後正社員への中途採用の可能性あり（勤務地、横浜）

マイノリティや困難を抱えている社会に適応しにくい若者への理解と共感があり、当団体の方針を理解してくれる方。
長期勤務可能な方、運転免許保持者優遇

◆問い合わせ先・連絡先◆
K2インターナショナル　ジャパン 事務局
www.k2-inter.com
電話　045-752-5066
mail　info@k2-inter.com

今後の予定

6月

11日　クーインズバースデー<祝日>［SYD］

　　クイーンズバースデーアクティビティ　［SYD］

7月

21日　☆バンクスタウンバイト［SYD］

23日～　オーストラリア　海外　自立、就労キャリア　プログラム

毎週水曜日　☆ボンダイジャンクションマーケット　［SYD］

毎週木曜日　☆チャッツウッドモールマーケット　［SYD］

　　☆ホーンズビーマーケット　［SYD］

毎週金曜日　☆チャッツウッドモールマーケット　［SYD］

　　☆チャイナタウンフライデーナイトマーケット　［SYD］

毎週土曜日　☆オークランドシティナイトマーケット　［NZ］

毎週日曜日　ジャパニーズゴスペルチャーチ日曜礼拝　［SYD］

　　☆グレンフィールドマーケット　［NZ］

☆はたこ焼き出店

編集後記

オーストラリアで1番人気のあるスポーツといえばラグビーですが、サッカーもとても人気のあるスポーツです。W杯アジア最終予選では日本とオーストラリアは同じグループに入ってるようですね。オーストラリアの代表チームは「Soccer」と「Kangaroo」を足した「Socceroos」と呼ばれています。日本戦がこちらのテレビの地上波で見れるのはオーストラリア戦だけなので、とても楽しみです。スポーツ観戦に熱狂的な方が多いオーストラリア。前回のアジア杯で日本がオーストラリアに勝った翌日はなんだかオーストラリア人ちょっと冷たいんじゃないか…と感じてしまったり。来月からはオリンピックも始まります。残念ながら日本でも有名な水泳界の英雄イアンソープは全種目出場権を逃してしまいましたが、他のオーストラリアの選手の活躍にも期待です。でも、もちろん1番に応援するのは日本です！

川上小都美

株式会社　K2 インターナショナルジャパン

Office Address : 235-0005

神奈川県横浜市磯子区東町9-9

TEL : +81 45 752 5066

FAX : +81 45 751 9460

E-mail : info@k2-inter.com

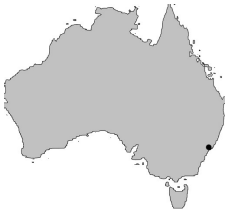
K2 International New Zealand L.T.D

Office Address : 11 Old North Road

Orewa 0931

TEL/FAX : +64 9 421 0341

E-mail : k2nz@bigpond.com



K2 International (AUST) Pty Ltd

Office Address : 9 Chatswood Ave

Chatswood NSW 2067

TEL/FAX : +61 2 9411 6775

E-mail : k2international@tpg.com.au